



ThemisStruct
テミストラクト

ID連携技術を使ったクラウド、 モバイル活用実現に向けて

株式会社オージス総研
事業開発本部 テミストラクトソリューション部

八幡 孝

認証基盤のユースケースが拡大

ユースケース	狙い・特長
社内システム利用のガバナンス強化	認証処理の一元化、人事システム等と連動したタイムリーなIDメンテナンス。
取引先へのシステム提供	取引先ユーザーの確実な認証。IPアドレスや電子証明書との併用。
クラウドサービス利用時、スマホ・タブレット利用時の認証強化	社外からの利用の制限。社外での利用時の追加の認証の実施。社用端末の識別。 クラウドサービスのIDメンテナンス。
顧客（一般消費者）向けの情報提供、サービス提供	SSOによる顧客への利便性の提供。複数アプリへの展開。収集した属性の活用。他社サービスとの連携。
モバイルアプリ化、オープンAPI活用によるアプリ機能、サービスの高度化	<ul style="list-style-type: none">• アプリ内にパスワード保存不要な安全な認証方式、SSOに対応できる認証方式への対応。• 利用者同意に基づく必要最少権限でのデータ連携を実現する認証・認可方式への対応。

現在の認証基盤の主要なユースケース

企業/企業グループ内の業務向けの「**社内統合認証基盤**」を構築する

顧客向けサービスサイトの「**共通ID基盤**」を構築する

オープンAPIを提供するための「**API連携認証システム**」を構築する

「社内統合認証基盤」を考える

企業におけるID管理・アクセス管理の必要性

- 情報セキュリティ対策
- 法令対応
- 認証制度への適合
- 内部統制、IT統制の構築

ID管理・アクセス管理とは何か？

“ アイデンティティとアクセス管理（IAM）は、正しい人が適切なタイミングで適切なリソースに適切な理由でアクセスできるようにするセキュリティ規律です。 ”

Gartner社「**Gartner IT Glossary**」より

引用元: <https://www.gartner.com/it-glossary/identity-and-access-management-iam/>

この講演では以下の表記を使います。

アイデンティティ管理 → ID管理

アクセス管理 → アクセス管理

セキュリティのための認証基盤

□ 情報セキュリティの3要素 (CIA)

- 機密性: Confidentiality
- 完全性: Integrity

➤ 可用性: Availability → 本当は最も優先されるべき要素

この資料にご興味をお持ちいただけましたら、
是非ダウンロードをお申込みください。

一度お申込みいただくと、ThemisStructに関連した掲載資料を
すべてダウンロードいただけます。

[お申込み](#)